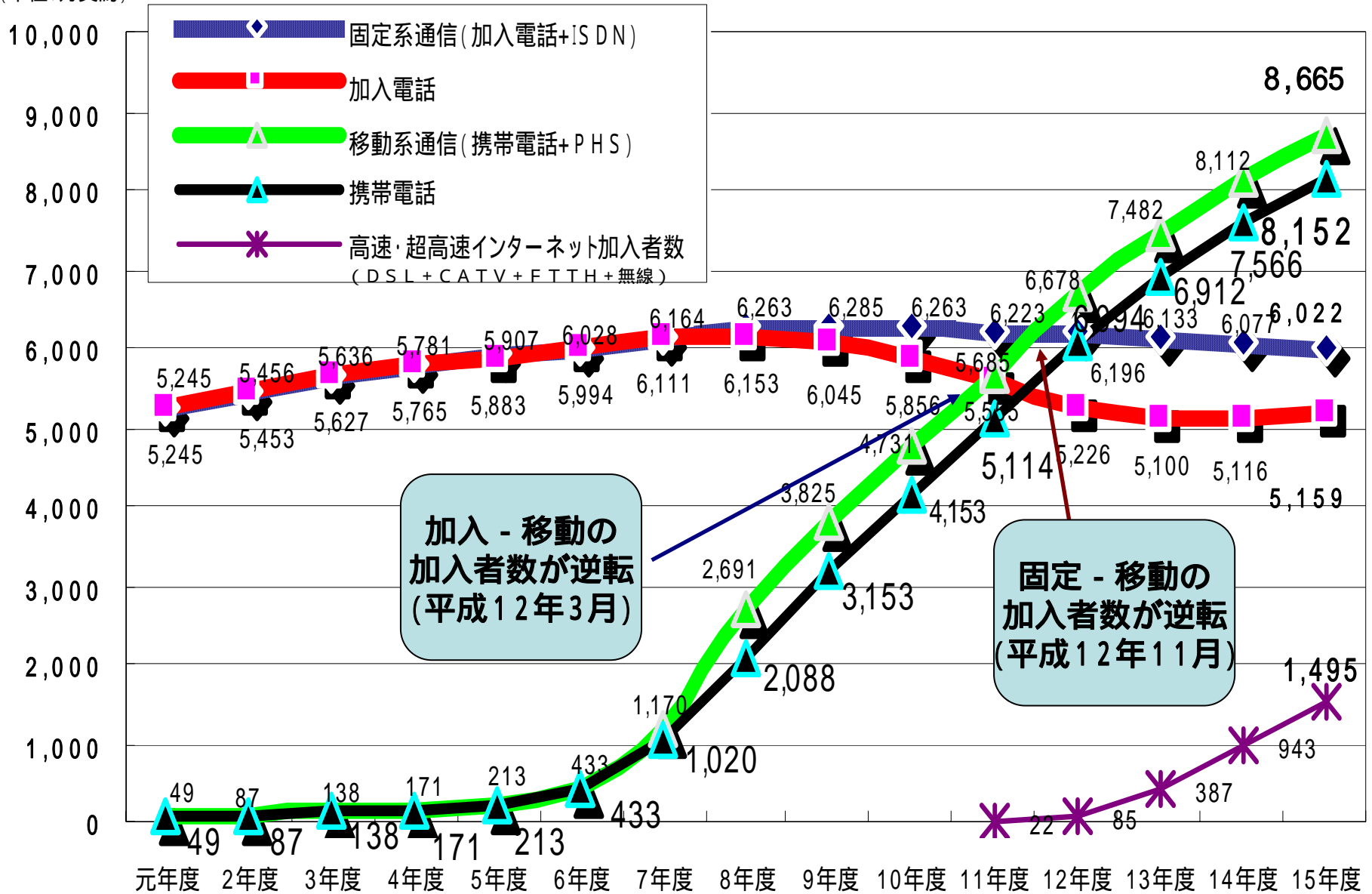


携帯電話事業の現状

平成16年10月21日

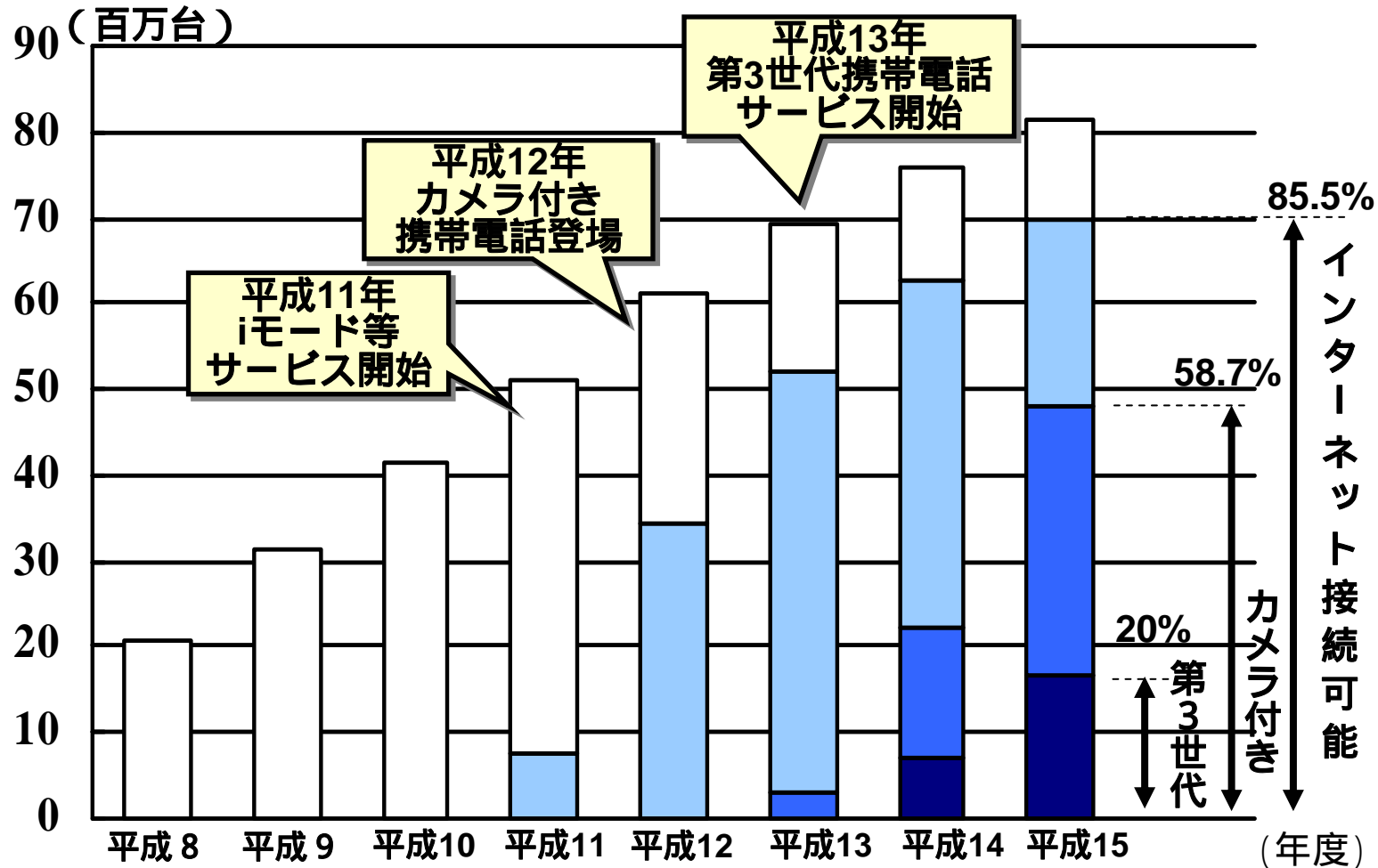
移動体通信の伸長

(単位:万契約)



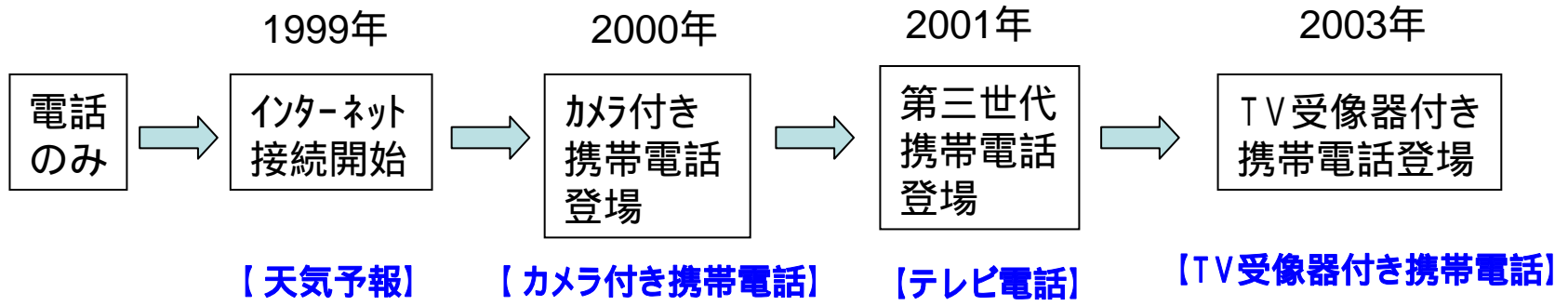
携帯端末機能の高度化と普及

平成16年3月末現在 加入者数	
・携帯電話	: 約8152万台
・インターネット接続	: 約6973万台
・カメラ付き携帯電話	: 約4786万台
・第3世代携帯電話	: 約1669万台



電気通信事業者協会及び各事業者(聞き取り)より

サービスの多様化・高度化（携帯電話の例）



今日・明日の天気

東京都(新宿)
12 / 25
気温 **16**
・18時まで 0%
・24時まで 0%

【株取引】

株価情報 12/25 10:20
会社名
銘柄コード:****
[東証一部]
現在値:273
前日比:+3
始値 :270
高値 :275
安値 :270
出来高:595 (千株)



他にも種々の利用方法あり

【電子財布】 【ゲーム】 【定期券】

など

周波数帯の主な使用状況及び今後の割当て

<小さい 伝送できる情報量 大きい>

キロヘルツ波

メガヘルツ波

ギガヘルツ波

周波数	3kHz ~	30kHz ~	300kHz ~	3MHz ~	30MHz ~	300MHz ~	3GHz ~	30GHz ~	300GHz ~
名称	超長波 VLF	長波 LF	中波 MF	短波 HF	超短波 VHF	極超短波 UHF	マイクロ波 SHF	ミリ波 EHF	サブミリ波
現在の 使用状況		船舶・航空 機用ビコン 標準電波	中波放送 (AMラジオ) 船舶通信 船舶・航空 機用ビコン アマチュア無線	船舶・航空 機無線 国際短波放送 アマチュア無線	TV放送 FM放送 コードレス電話 警察消防無線 防災行政無線 航空管制通信	携帯電話 無線LAN TV放送 コードレス電話 タキシ-無線 警察無線 防災行政無線 レーダー	マイクロ波中継 無線LAN 放送番組中継 衛星通信 衛星放送 気象レーダー	衛星通信 自動車レーダー 電波天文	
今後の 割当て						携帯電話 電子タグ 地上デジタル TV放送	携帯電話 無線LAN 情報家電 UWB 準天頂衛星 通信システム	無線LAN	

携帯電話事業の競争促進環境の整備

わが国の携帯電話の普及状況

加入者数 8 3 8 4 万人（普及率 6 6 %） 平成 1 6 年 9 月末現在

競争促進方策等

(1) 「料金設定権」の移行

携帯電話事業者だけでなく固定電話事業者も料金の設定が可能に

(2) 「番号ポータビリティ」の導入

携帯電話番号を変えなくても他の携帯電話事業者に移行が可能に

(3) 「定額制」の導入

パケット通信料金が時間にかかわらず使い放題に

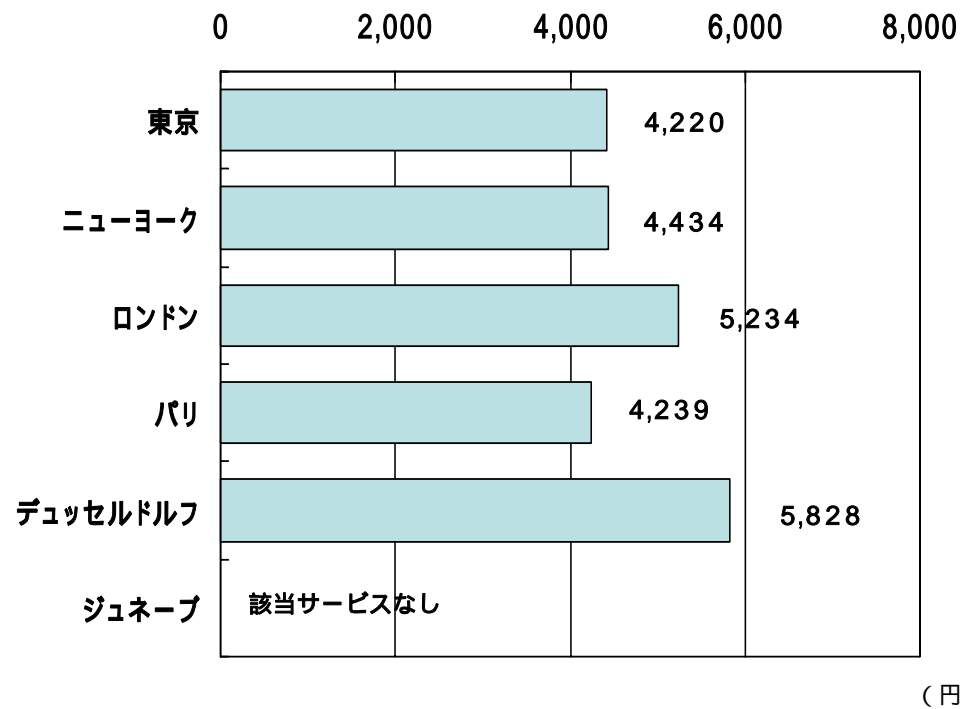
(4) 「新規参入」機会の創出

周波数の再編成等によって新規参入機会を創出・拡大

携帯電話料金の国際比較

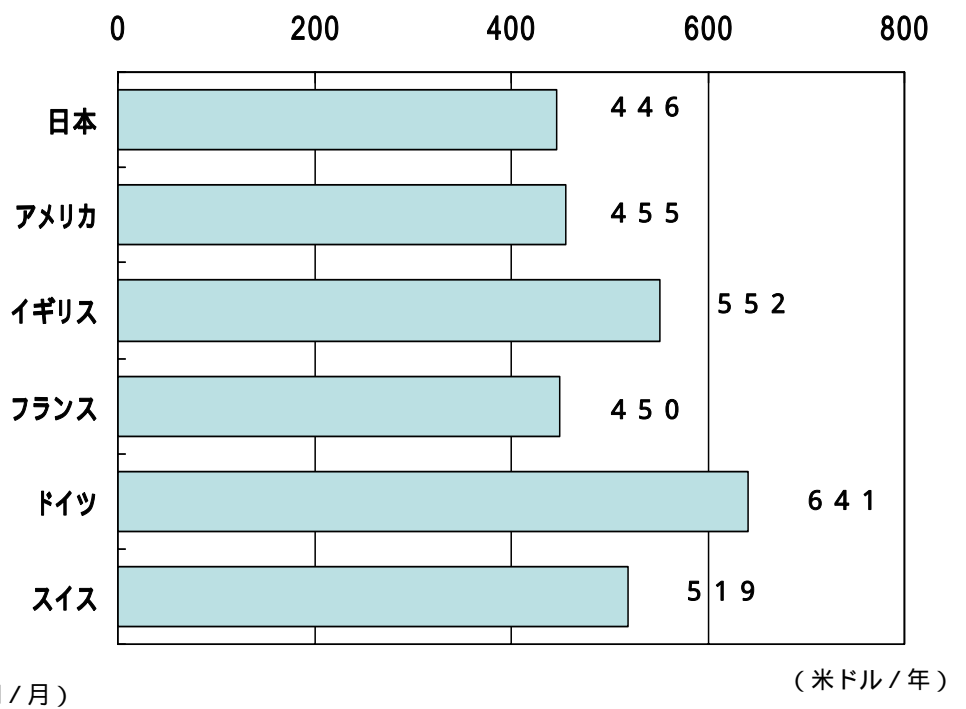
国際間の料金比較は、国による制度の違いがあるので単純な比較は困難。あえて比較するとすれば、日本の携帯電話料金は、国際的に平均かそれ以下の水準。

1 パッケージプラン料金（一定時間〔概ね2時間〕の通話料金を組み込んだプラン）



注) 総務省調査（平成15年度電気通信サービスに係る内外価格差調査）より。

2 OECD調査による携帯電話料金バスケット



注) 平均的ユーザ（月75通話）の通話について、時間帯、通話先等の利用形態に配分し、必要な料金を算出したもの。OECD通信白書2003より。